

交流する弥生人

～邪馬台国の時代のやつしろ～

10月23日(金)～11月29日(日)

【主催】 市立博物館未来の森ミュージアム、八代市、熊本日日新聞社

【協賛】 公益財団法人宮嶋利治学術財団

【観覧料】 一般 600 円 (480 円)、高大生 400 円 (320 円)、
中学生以下無料 ※()内は 20 人以上の団体料金
11 月 3 日 (文化の日・火) は無料開放

【休館日】 毎週月曜日 (祝日の場合は翌日)

博物館 ☎ 34-5555

講演会

「邪馬台国の時代のやつしろ」

とき 10月31日(土)

午後2時～3時30分

ところ 市立博物館 講義室

講師 西山由美子(当館学芸員)

聴講料 無料

申込み 不要・先着80人

弥生人は、技術や道具を求めて列島内から朝鮮半島、中国まで盛んに交流しました。その動きの中で、国々は邪馬台国の女王卑弥呼のもとにまとまり、後のヤマト王権につながる大きな政治権力ができあがっていきました。

本展覧会では、西日本各地の考古資料約200点(うち国宝3点)をもとに、この激動の時代の中で八代はどのような歴史を歩んだのかをひも解きます。

わが国の弥生時代を代表する名宝で、弥生人の姿が描かれた桜ヶ丘四号銅鐸(神戸市)をはじめとした、数々の名宝をご堪能ください。

「東アジアの中の弥生文化」

とき 11月7日(土)

午後2時～3時30分

ところ 市立博物館 講義室

講師 甲元眞之氏(熊本大学名誉教授)

聴講料 無料

申込み 不要・先着80人

実技講座

「弥生人の宝物 小銅鐸をつくる」

とき 11月14日(土)

①午前10時～11時30分

②午後1時30分～3時

ところ 市立博物館 講義室

講師 西山由美子(当館学芸員)

定員 市内の小・中学生とその保護者各回10組

参加費 無料

募集期間 10月5日(月)～16日(金)

※定員になり次第締め切ります。

申込方法 博物館に電話で申込み



国宝 桜ヶ丘4号銅鐸 神戸市立博物館所蔵